



立志 鍛錬 協調

平成30年7月10日号

立三申

立川市立立川第三中学校  
Tachikaw Daisan J.H.School

だより

充実した1学期

校長 山口真一

例年になく早い梅雨明けとなり、いよいよ夏本番を迎えます。1学期は各学年とも日々の授業に集中し行事や部活動に全力で取り組んだ、とても充実した学期となりました。生徒の確かな成長が感じられ、多くの地域・保護者の方々のご理解とご協力によって本校の教育活動が支えられていることをありがたく思います。

今学期を振り返ると、1年生は、中学校に早く慣れようとする努力が随所にみられました。校外学習では協力した班活動ができ、体育大会では短期間に「三中体操」をマスターして立派に演技することができました。2年生はあいさつや授業態度、時間を守ることなど中堅学年として自覚ある行動がしっかりとできていました。職場体験学習など、初めての活動に責任をもって取り組むことができました。2学期からは委員会やクラブ活動の中心となりますが、さらに活躍してくれることが期待できます。3年生は最上級生として、数々の場面で1、2年生の手本となってくれました。体育大会や修学旅行で、集団行動のあり方や仲間と協力することの大切さを示し、多くの方に賞賛されました。最上級生として主体的に行動できることが学校の評判を高めています。

これから夏休みを迎えますが、6月18日に震度6弱の大阪北部大地震が発生しました。関東地方でもこのところ頻繁に地震が起きています。政府の地震調査委員会は6月26日、今後30年以内に震度6弱以上の大地震に遭う確率を公表しました。それによると関東南部の千葉市が82%の高確率で、東京都は48%となっています。本校もこれまで、防災教育にも力を入れてきました。地域と連携した防災訓練や救命講習の実施、避難訓練等の安全指導教育の推進です。今年度は初めての取り組みとして、8月22日、RISURUホールにて避難訓練コンサートが開催されます。公演中に地震による火災が発生したことを想定した訓練で、本校の吹奏楽部も出演します。夏休み中も災害に対する「備え」と「構え」は忘れてはならないことです。日頃の取り組みを再確認し、安全と健康に留意して2学期の始業式には全員が元気に登校し、今学期以上に活躍してくれることを願っています。